

令和6年度第2回 山梨工業会関西支部理事会 議事録

日時 令和6年(2024年)7月20日 14:00-16:30

中央電気倶楽部(204号室)

出席者 輿水理事長、辻井支部長、近藤、宮内、南、川口、小川、岡、田村、大橋、長谷川(記)
(順不同、敬称略)

添付資料 レジメ/都道府県別数/監査報告/総会役割分担表(2023)/メアドの本部連携/会則変更案

議事

1. 支部長の交替 HPで公示した。
2. 泉前理事長等お礼 次回総会後の懇親会の先頭で拍手で感謝を表す(泉、南山、近藤さんの3名)。
3. 今期事業計画
 - (1)8月31日(土) 関西サロン
現在の参加者 26名(先生2名含む)。
講師：工学域基礎教育センター宮嶋尚哉教授、生命環境学域生命農学系山村秀樹教授
先生の講座の卒業生1名参加(先生から呼びかけ)。先生経由で卒業生のメアドを入手できないか。
Zoomしない。神奈川、岡山支部からも参加予定。参加費4千円(変更なし)。
 - (2)9月14日(土) 理事会
9月7日の予定を14日に変更する。関西サロンの反省会、総会の準備状況確認。
 - (3)10月26日(土) 総会
場所を中央電気倶楽部からリーガロイヤルホテルに変更(ホテル費用は昨年とほぼ同額)。
記念講演をワイン科学研究センター鈴木先生に依頼。
4. 理事の役割分担

副支部長:辻井支部長が考える(必要あり)	会員管理:長谷川、小川
会計:(辻井)、大橋	関西サロン:南
監事:辻	総会:宮内、長谷川、田村、岡
ケナフ会:南	理事会:宮内、長谷川、田村、岡
ワイン会(異業種交流会):川口、宮内	(坂本さん・欠席のため役割分担保留)
6. 支部会則(2020年案)の改訂について。
現状通りとする(2020年案を廃棄)。理由：他地区在住者でも関西支部会員希望者は一定数現存する。また「準会員」を設けてまで区別するほどの必要はないのではないか。
7. 郵便振替口座を廃止する。従来は総会不参加者の寄付などに郵便振替口座を利用していた。
8. 他支部連携(各支部HPの統合的運用)について。進展なし。
9. 関西支部内の総会、関西サロン、異業種交流会、ワイン会、の内容・開催時期を整理する(来期検討)。
イベントを多くすると参加者は拡散するのではないか。逆にそれぞれを小人数で固める形もある。
10. 会計監査(令和5年度)を完了した。
(支部備品のプロジェクタ、パソコン、HPビルダー(いずれも2008年購入)を除却する)
11. 関西支部会員メールアドレスの本部への連携について。
本人が正しく判断できるよういまひとつ親切な文面が必要と思われる再度検討する(長谷川)。
12. 卒業生の都道府県別出身者数/就職者数のデータより今後の課題について(辻井支部長)

(以上)

【注意・以降のページは添付資料です】

令和6年度 第2回 山梨工業会関西支部理事会(案)

○日時 令和6年7月20日(土)14時～16時30分

○場所 大阪中央電気倶楽部 会議室

○内容

1) 支部長交代と会員への連絡

①6/20 付で、HP の支部役員リスト更新し、新支部長、新理事を掲載した。

②6/14 新支部長の写真と挨拶文を HP に掲載した。

2) 泉 前理事長へのお礼

お礼の会を、総会の中で「泉前理事長への感謝・慰労コーナー」を設けて贈呈する。

3) 今期事業計画

①7/20(土) 理事会・・・総会対策

②8/31(土) 関西サロン

③9/7(土) 理事会

→9/14(土)または9/21(土)へ変更か? 9/28(土)工学部 100 周年記念式典

④10/26(土) 理事会は中止!

⑤10/26(土) 関西支部総会・・・場所はリーガロイヤルホテルに変更。

理由は、記念講演をワイン科学研究センターの鈴木先生にお願いした
費用は昨年とほぼ同額程度なので。

4) 理事の役割分担:敬称略・順不同 ※新任理事の担当が未定

No.	役員	役割	本部役員	氏名	学科	卒年	備考
1	理事		本部理事長	輿水 精一	発酵生産	S48/1973	前関西支部長
2	支部長/理事	会計	本部副理事長	辻井 栄作	発酵生産	S57/1982	前関西支部理事
3	副支部長/理事			南山 和男	応用化学	S39/1964	
4	理事		本部理事	宮内 幸二	発酵生産	S49/1974	
5	理事	監事	本部理事	近藤 康宏	電子	S47/1972	
6	理事	会員管理		長谷川達雄	電気	S47/1972	
7	理事	ケナフ代表		南 雅史	機械	S52/1977	
8	理事	ワイン会		川口 武志	土木	S58/1983	
9	理事	会員管理		小川 修隆	土木	H03/1991	
10	理事	監事 写真		辻 直樹	電子情報	H06/1994	
11	理事	会員管理		楢田 利明	電子情報	H10/1998	
12	理事			坂本 博	精密	S55/1980	新任
13	理事			田村 孔一	機械	S57/1982	新任
14	理事			岡 泰秀	電気	S55/1980	新任
15	理事			大橋 一雅	発酵生産	S57/1982	新任
16	アドバイザー			渡邊 日吉	電気	S29/1954	
17	アドバイザー			田中 四郎	電気	S29/1954	
18	アドバイザー			林 修	機械	S34/1959	
19	アドバイザー		本部顧問	泉 一郎	機械	S40/1965	前本部理事長

- 5) 6/10(月)関西サロン担当者から会員へ案内メールを送付した。
6/14(金) 同案内を HP に掲載した。
ZOOM 予定？
- 6) 支部会則(2020年案)の検討、総会上程について (別紙)
【現行】関西地区外の山梨工業会会員ならびに山梨県・山梨大学関係者で特に参加を希望するものは 役員会で決め、総会の承認を得て会員とする。
【改正案】関西地区外の山梨工業会社員、山梨工業会定款第7条に該当しない同窓生で入会を希望するものは役員会で決め、総会の承認を得て準会員とする。
- 7) 郵便振替口座の存続、支部会費徴収について
①総会時に出席者のみとなるが、参加費に上乗せし1000円徴収するのが簡便である。
②その際は、郵便振替口座は不要となり、廃止する。
- 8) 他支部(東海支部)との連携について
①東海支部でHPの立ち上げを計画し、仕様書を作成しているが、関西支部HPと連携できるか？
②本部HP内に支部ページのフォルダーを設けて、現状の関西HPの内容を移管して自由投稿できないかと本部へ打診も進展なし。
- 9) その他 支部活動支援事業
①異業種交流会を止めて、ワイン会を新たに開催する。

以上

令和6年度第2回 山梨工業会関西支部 理事会

日時:令和6年7月20日

場所:中央電気倶楽部 204 会議室

【議題】

1. 退任 近藤康宏 理事(兼 本部理事) 理由 本人から申出(7月3日)
2. 会計報告
1-1 令和5年度山梨工業会関西支部収支報告及び監査報告
令和5年度会計監査報告 監事:近藤、辻 会計:辻井
1-2 支部管理品除却申請 支部長:辻井
3. 令和6年度総会会場の変更提案 支部長:辻井
前回理事会定 中央電気倶楽部
変更提案 リーガロイヤルホテル
理由 記念講演にワイン科学センター長の鈴木俊二教授をお招きしており、支部としてなるべく質の高い会場でお迎えしたい。(ホテル見積は、昨年とほぼ同じ金額)
4. 支部会員数について
支部の会員数確認 本部登録数 令和5年度 1,469 名

支部	方法	本部登録	確認対象	確認結果	役員数	総会参加会員
関西	往復はがき	1,469 人	1,313 通	返信 390 通 不達 229 通 未返信 694 通	12 名	50 名
【参考】 東京	はがき メール返信	4,036 人	約 4,000	返信あり約 1,000 人	23 名	40 名+ α

【報告】

1. 第1回関西サロン(8月10日締め切り)申し込み状況 担当理事代表:南

【参考】

【参考】直近の入学生・卒業生の動向 別紙 資料参照

1. 年次総会 S58 年以降(共通一次以降、63 歳以降 14名)
2. 令和 5 年 関西 工学 学卒 6 名 修士 11 名 計 17 名
生命 学卒 5 名 修士 6 名 計 11 名 合計 28 名
3. 令和 5 年 東京 工学 学卒 63 名 修士 77 名 計 140 名
生命 学卒 26 名 修士 16 名 計 42 名 合計 182 名

【工学部】

令和4年度(令和4年9月及び5年3月)学部卒業者の都道府県別就職者・出身者数

令和5年5月1日現在

北海道 $\frac{1}{5}$

修了者数
382

合計
 $\frac{180}{180}$

青森 $\frac{0}{0}$

岩手	$\frac{1}{3}$	宮城	$\frac{0}{0}$	福島	$\frac{0}{1}$	茨城	$\frac{1}{1}$	千葉	$\frac{2}{1}$
秋田	$\frac{0}{0}$	山形	$\frac{0}{0}$	新潟	$\frac{0}{2}$	栃木	$\frac{1}{2}$	埼玉	$\frac{3}{1}$

海外・他
 $\frac{1}{2}$

福井	$\frac{1}{2}$	石川	$\frac{0}{0}$	富山	$\frac{1}{1}$	群馬	$\frac{1}{4}$	山梨	$\frac{38}{64}$	長野	$\frac{8}{7}$	岐阜	$\frac{0}{2}$	愛知	$\frac{17}{17}$	三重	$\frac{2}{3}$	奈良	$\frac{0}{0}$	大阪	$\frac{4}{0}$	岡山	$\frac{0}{0}$	広島	$\frac{0}{0}$	福岡	$\frac{0}{0}$	佐賀	$\frac{0}{0}$	熊本	$\frac{0}{0}$	鹿儿岛	$\frac{0}{0}$	鹿児島	$\frac{0}{0}$	宮崎	$\frac{0}{0}$
----	---------------	----	---------------	----	---------------	----	---------------	----	-----------------	----	---------------	----	---------------	----	-----------------	----	---------------	----	---------------	----	---------------	----	---------------	----	---------------	----	---------------	----	---------------	----	---------------	-----	---------------	-----	---------------	----	---------------

和歌山
 $\frac{0}{0}$

香川	$\frac{0}{1}$	徳島	$\frac{0}{0}$
愛媛	$\frac{0}{1}$	高知	$\frac{0}{0}$

大分
 $\frac{0}{1}$

長崎	$\frac{0}{1}$	熊本	$\frac{0}{0}$	鹿儿岛	$\frac{0}{0}$	宮崎	$\frac{0}{0}$
----	---------------	----	---------------	-----	---------------	----	---------------

都道府県名
就職者数
出身者数

沖縄
 $\frac{0}{0}$

【医工学総合教育部 工学専攻】

令和4年度(令和4年9月及び5年3月)学部卒業者の都道府県別就職者・出身者数

令和5年5月1日現在

北海道 $\frac{0}{0}$

修了者数
199

合計
 $\frac{172}{172}$

青森 $\frac{0}{0}$

岩手	$\frac{0}{0}$	宮城	$\frac{0}{0}$	福島	$\frac{0}{0}$	茨城	$\frac{1}{1}$	千葉	$\frac{0}{1}$
秋田	$\frac{0}{0}$	山形	$\frac{0}{0}$	新潟	$\frac{0}{1}$	栃木	$\frac{0}{1}$	埼玉	$\frac{4}{4}$

海外・他
 $\frac{7}{19}$

福井	$\frac{1}{2}$	石川	$\frac{0}{0}$	富山	$\frac{1}{0}$	群馬	$\frac{0}{4}$	山梨	$\frac{13}{51}$	長野	$\frac{5}{6}$	岐阜	$\frac{2}{4}$	愛知	$\frac{14}{18}$	三重	$\frac{1}{3}$	奈良	$\frac{0}{0}$	大阪	$\frac{7}{1}$	岡山	$\frac{0}{0}$	広島	$\frac{2}{0}$	福岡	$\frac{1}{0}$	佐賀	$\frac{0}{0}$	熊本	$\frac{0}{0}$	鹿儿岛	$\frac{1}{0}$	鹿児島	$\frac{0}{0}$	宮崎	$\frac{0}{2}$
----	---------------	----	---------------	----	---------------	----	---------------	----	-----------------	----	---------------	----	---------------	----	-----------------	----	---------------	----	---------------	----	---------------	----	---------------	----	---------------	----	---------------	----	---------------	----	---------------	-----	---------------	-----	---------------	----	---------------

和歌山
 $\frac{0}{1}$

香川	$\frac{0}{0}$	徳島	$\frac{0}{0}$
愛媛	$\frac{0}{0}$	高知	$\frac{0}{0}$

大分
 $\frac{0}{0}$

長崎	$\frac{0}{0}$	熊本	$\frac{0}{0}$	鹿儿岛	$\frac{1}{0}$	宮崎	$\frac{0}{2}$
----	---------------	----	---------------	-----	---------------	----	---------------

都道府県名
就職者数
出身者数

沖縄
 $\frac{0}{0}$

【生命環境学部】

令和4年度(令和4年9月及び5年3月)学部卒業者の都道府県別就職者・出身者数

令和5年5月1日現在

北海道
1 / 0

修了者数
148

合計
87 / 87

海外・他
1 / 2

青森	0 / 1	岩手	0 / 0	宮城	0 / 1	福島	0 / 1	茨城	0 / 0	千葉	1 / 2	東京	26 / 11
秋田	0 / 0	山形	0 / 0	新潟	2 / 3	栃木	2 / 3	群馬	2 / 1	山梨	23 / 31	神奈川	4 / 2
福井	0 / 0	石川	0 / 1	富山	0 / 0	長野	6 / 6	岐阜	0 / 2	愛知	1 / 0	三重	0 / 1
滋賀	0 / 0	京都	0 / 0	兵庫	0 / 0	奈良	0 / 0	大阪	5 / 0	和歌山	0 / 1	山口	1 / 0
鳥取	0 / 0	徳島	0 / 0	香川	0 / 0	愛媛	1 / 1	高知	0 / 0	徳島	0 / 0	長崎	0 / 0
島根	0 / 0	福岡	0 / 0	熊本	0 / 0	鹿児島	0 / 0	宮崎	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿儿岛	0 / 0
山口	1 / 0	佐賀	0 / 1	長崎	0 / 0	鹿儿岛	0 / 0	宮崎	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿儿岛	0 / 0
福岡	0 / 0	佐賀	0 / 1	長崎	0 / 0	鹿児島	0 / 0	宮崎	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0
熊本	0 / 0	鹿児島	0 / 0	宮崎	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0
鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0
鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0

都道府県名
就職者数
出身者数

沖縄
0 / 1

【医工農学総合教育部 生命環境学専攻】

令和4年度(令和4年9月及び5年3月)学部卒業者の都道府県別就職者・出身者数

令和5年5月1日現在

北海道
0 / 1

修了者数
48

合計
40 / 40

海外・他
0 / 1

青森	0 / 0	岩手	0 / 1	宮城	0 / 0	福島	0 / 0	茨城	0 / 0	千葉	0 / 1	東京	16 / 7
秋田	0 / 0	山形	0 / 1	新潟	1 / 1	栃木	1 / 0	群馬	0 / 1	山梨	4 / 7	神奈川	1 / 3
福井	0 / 0	石川	0 / 0	富山	0 / 0	長野	1 / 0	岐阜	1 / 3	愛知	3 / 2	三重	1 / 0
滋賀	0 / 0	京都	1 / 1	兵庫	1 / 1	奈良	0 / 0	大阪	4 / 0	和歌山	0 / 1	山口	0 / 0
鳥取	0 / 0	徳島	0 / 0	香川	0 / 0	愛媛	0 / 0	高知	0 / 0	徳島	0 / 0	長崎	0 / 1
島根	0 / 0	福岡	1 / 1	熊本	0 / 0	鹿児島	0 / 0	宮崎	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0
山口	0 / 0	佐賀	0 / 0	長崎	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0
福岡	0 / 0	佐賀	0 / 0	長崎	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0
熊本	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0
鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0	鹿児島	0 / 0

都道府県名
就職者数
出身者数

沖縄
0 / 0

令和6年10月26日

令和5年度 山梨工業会関西支部収支 報告
(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

山梨工業会関西支部

支部長 辻井 栄作
会計 辻井 栄作
監事 近藤 康宏
同 辻 直紀

収入の部

科目	摘要	収入金額	備考
繰越金	前期繰越金	817,350	
利息	郵便貯金利息	6	
当日会費	総会当日会費	237,000	
異業種交流会費	異業種交流会費	61,600	
会費	二次会費	36,000	
補助金	本部から補助金 講演30,000、通信費80,000	110,000	
総会助成金	総会助成金	174,000	
活動助成金	活動助成金	471,586	
寄付金		26,400	
		0	
	収入の部 合計	1,933,942	

支出の部

科目	摘要	支出金額	備考
総会費用	総会費用	809,440	
異業種交流会費用	異業種交流会費用	61,650	
二次会費用	総会二次会	33,079	
団体費用	中央電気倶楽部年会費	60,000	
講演費	謝礼、セミナーワイン代	65,659	
通信費	総会案内葉書代他	182,081	
事務費	事務用品	0	
会議費	理事会等	21,476	
雑費	コピー代など	3,002	
旅費交通費	講師交通費	29,840	
寄付金	本部寄付金	0	
振込料	郵便局振込料	1,906	
新年会費用	新年会費用	0	
	支出の部 合計	1,268,133	
	次期繰越金	665,809	

資産の部
★次期繰越金

郵便振替口座(00960-7-68527)	0
郵便貯金	665,808
小口現金	1
合計	665,809

令和6年7月20日に収支報告書と関係書類を調査し、適正であると認めます。

山梨工業会関西支部 監事

近藤 康宏 印

辻 直紀 印

備品(3)の廃却

支部管理品除却申請書 兼 承認書

申請日 2024年7月20日

申請者 支部長 辻井栄作

山梨工業会関西支部 理事会 御中

下記の支部管理品の除却を申請します。

申請品リスト

No.	品名	購入年・型式等	廃棄理由
1	富士通製パソコン	2008年製	劣化
2	ソフトウェア HP ビルダー	上記と同時期に購入	同上
3	Epson 液晶プロジェクター	2008年型	同上

上記の支部管理品の除却について問題ありません。

2024年 7月20日

監査 近藤 康宏 印

監査 辻 直紀 印

上記の除却申請を承認します。

2024年 7月20日

山梨工業会関西支部 理事会

時間	分担(敬称略)	役割	備考
事前	泉理事長、興水支部長 連絡窓口:宮内 連絡窓口:長谷川 連絡窓口:長谷川 小川、長谷川 宮内 長谷川 辻井 宮内 宮内 宮内 長谷川→猪早	総括 講演者(岡コーディネータ) 大学出席者(田中専務理事) 山梨県大阪事務所(広瀬・長田氏) 一般会員 会場施設(リーガロイヤル大阪) プレゼン設備 岡講師お礼手配 理事会レジュメ(資料) 総会講演会次第(資料) 二次会手配(セラーバー) ホームページ広報(開催案内)	開催案内、出欠、参加者一覧表、名札、胸章 全般、 支払い方法等 PCは田中先生・岡講師持込、プロジェクター長谷川持 現金準備 参加者に"HP等公開"を取付け(個人情報関連) 総会前に参加者特定必要
14:00-14:30 316号室	理事	理事会	長谷川遅刻見込み(荷物は前日ホテルに預け)
14:30-15:00 2F 楓の間	南・長谷川	岡講師・田中先生PCの接続確認	スクリーン貸出 プロジェクター等持込、PCは各講演者持込
	小川、鎌田	座席配置	ゲストなど、理事長、支部長席を設ける(紙を置く)
	小川、鎌田、 他理事	受付	名札、参加者一覧表、胸章は長谷川持参 ゲストに名札/胸章
	辻井、宮内、 他理事	参加費收受 準ゲスト 5,000 一般 6,000 卒業3年以内 0、初出/女性 3,000	希望者あれば領収書を作成 (用紙、支部印/スタンプ台:辻井) 準ゲスト(澤村様、高田様) の領収書用意 あらかじめ参加リストに金額記入すること
	近藤	会場準備(ワイントイキング)	グラス配置の用紙を置く(印刷) 14:00以前も可
15:00-16:50 2F 楓の間	宮内(司会) 宮内(総会報告) 辻井(会計報告)	総会進行 事業報告、会計報告、来年事業計画	開会のご挨拶 泉理事長 ご挨拶 田中専務理事 辻井理事(一括説明)
15:25		休憩 ゲスト(工業会会員外)入場	ゲストは15:25まで楓の間の応接セットで待機願う 工業会会員外(山梨県事務所2名、澤村氏、高田氏、(岡ソムリエ)、ご同伴者)
15:30	岡コーディネータ	講演会	講師ご紹介 興水支部長 講演 岡コーディネータ
	近藤	写真撮影	カメラ)近藤持参(予備 長谷川)
17:00-19:00 2F 梅の間	川口(司会)	懇親会進行 初参加者ご紹介	ご来賓挨拶・乾杯 広瀬所長 ★協力いただいている岡会長、澤村社長、高田元登美ヶ丘ワイナリー所長からもひとことほしいが
	近藤	写真撮影	終了時に集合写真要
19:00	川口(司会)	中締め	ご挨拶 南山副支部長
19:00	宮内、辻井	会計清算	
後日	長谷川	写真アルバムの登録、参加者宛配信	
		ゲストへのお礼メール	岡講師 田中専務理事 山梨県事務所 その他
	辻井	実施報告(HP掲載用)	
	辻井	実施報告(工業会報掲載用)	
	猪早	ホームページ広報(開催報告)	作成→猪早さんに依頼
	宮内、辻井	会計報告	

プロジェクター(EPSON EB-X6)の保管: 鎌田

支部総会活性化助成金申請時のメールアドレスの本部への提供

(工業会正会員25,000名中、5,000名しかメールアドレスを登録していません。更新も年間100名です。)

総会案内のイメージ (田中専務理事確認済(2/12))

(案内：はがき)

令和6年度山梨工業会関西支部総会開催のお知らせ

関西支部の運営にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
 さて、関西支部ではつきのおり総会/講演会/懇親会を開催します。ワインの講義を通じ同窓生の一層の交流を図りたく存じます。
 近くのお知らせにもお声掛けください。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

1.日時 令和6年10月26日(土) 15:00 - 19:00

総 会: 15:00 - 15:30 (〇の間)

講 演 会: 15:30 - 16:50 (〃)

懇 親 会: 17:00 - 19:00 (〇の間、立食形式)

2.講演 講師:鈴木俊二教授(山梨大学ワイン科学研究センター長)

テーマ:〇〇〇

3.場所 リーガロイヤルホテル大阪(大阪市北区中之島5丁目)

<https://www.rhiga.co.jp/osaka>

4.参加費 6,000円 (総会活性化に3,000円を補助済)

さらに ★2022年 - 2024年卒業の方 無料

★2019年 - 2021年卒業、初参加、女性の方は半額

5.総会参加/不参加およびメールアドレス提供諸益のご回答

つぎのQRコードまたは山梨工業会関西支部ホームページから、
 締切は10月18日(金)です。

なお、あわせてメールアドレスの山梨工業会本部への提供をお願い

します。その許諾/拒否もご回答下さい。

すでに本部からメールが着信する方は

登録済ですので回答不要です。

山梨工業会関西支部長 辻井栄作

(事務局)〇〇〇〇 Tel:999-999-9999



(回答：Web)

令和6年度 山梨工業会関西支部総会 の出欠ご回答

令和6年10月26日(土)15:00 - 19:00に、リーガロイヤルホテル大阪で開催します。ご出欠を下記フォームへ入力し【確認】ボタンを押してください。

お名前 必須

学科と卒年 必須

メールアドレス (できるだけ入力ください)

総会/懇親会へ出欠ご回答

出席します

欠席します

必須 既に登録済です(本部からメールが届いている)。

本部提供を承諾します。

本部提供を許可しません。

必須 近況/ご意見など

つぎはあなたのメールアドレスを関西支部から工業会本部に提供することをお願いです。メールアドレスが本部に登録されているとアカウントを取得して、同窓生の検索、会報の閲覧、ワインショップの会員価格購入、メルマガ購読などの工業会会員サービスが利用できるようになります。なお初回設定で本人が公開操作をしない限り他の会員にメールアドレスを知られることはありません。

山梨工業会関西支部会則(2020年現行)

第1章 総則

第1条 この会の名称は、山梨工業会関西支部とする。

第2条 この会は、会員相互の親睦を図り、山梨工業会の支部として活動する。

第2章 会員について

第3条 この会の会員は関西地区（大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山）内に在住もしくは在勤する山梨工業会の会員とする、そして、関西地区外の山梨工業会会員ならびに山梨県・山梨大学関係者で特に参加を希望するものは役員会で決め、総会の承認を得て会員とする。

第3章 役員 および 職務

第4条 この会に次の役員をおく。

支 部 長	1名
副支部長	
理 事	
監 事	

第5条 役員の選出方法

支 部 長	理事の互選によって選出する。
副支部長	理事の互選によって選出する。
理 事	会員の中より互選によって選出する。
監 事	会員の中より互選によって選出する。

第6条 役員の任期は西暦奇数年4月1日から翌々の西暦奇数年3月31日の2年間とする。本人の意思に基づく退任を妨げ無い。

第7条 役員の職務は次の通りとする。

支部長は支部を代表し、総会を召集するとともに支部の会務を処理する。
副支部長は支部長を補佐し、不在の場合は代行する。
理事は役員会を組織し、会の業務を執行する。
監事は財産の状況、業務の執行の状況を監査する等の職務を行う。

第8条 役員とは別に、支部長からの諮問に答えるためにアドバイザーを置くことができる。

第4章 総会

第9条 総会は年1回開催する、また、必要に応じ臨時総会を開催することがある。
なお、緊急に臨時総会を開催できないときは、事前にHPに掲載しメールによる連絡で総会に替えることができるものとし、結果については、速やかに関西支部のHPに掲載する。
総会は、予算及び決算に関する事項、事業計画に関する事項、その他支部の運営に関する重要な事項を審議決定する。総会の議決は出席者の3分の2以上の賛成をもって決する。

第5章 会計

第10条 この会の経費は、寄付金及び他の収入をもって充てる。
この会計年度は4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

第6章 雑則

第11条 この会則の改廃、変更は総会において出席者の3分の2以上の賛成による議決によらなければならない。

第7章 付則

第12条 本会則改正は2003年10月19日の総会議決により、議決日から施行する。
本会則改正は2007年7月12日の臨時理事会にて一部改正、議決。
本会則改正は2007年10月14日の総会議決により、議決日から施行する。
本会則改正は2019年1月25日の理事会にて一部改正、議決。
本会則改正は2019年8月20日の理事会にて一部改正、議決。
本会則改正は2019年10月20日の総会議決により、議決日から施行する。

この会の設立は、昭和20年（1945）12月16日である。

山梨工業会関西支部会則(2020年変更案)

第1章 総則

第1条 この会の名称は、山梨工業会関西支部とする。

第2条 この会は、会員相互の親睦を図り、山梨工業会の支部として活動する。

第2章 会員について

第3条 この会の正会員は関西地区(大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山)内に在住もしくは在勤する山梨工業会の会員とする、そして、関西地区外の山梨工業会会員ならびに山梨県・山梨大学関係者で特に参加を希望するものは 役員会で決め、総会の承認を得て準会員とする。

第3章 役員 および 職務

第4条 この会に次の役員をおく。

支 部 長	1名
副支部長	
理 事	
監 事	

第5条 役員の選出方法

支 部 長	理事の互選によって選出する。
副支部長	理事の互選によって選出する。
理 事	会員の中より互選によって選出する。
監 事	会員の中より互選によって選出する。

第6条 役員の任期は西暦奇数年4月1日から翌々の西暦奇数年3月31日の2年間とする。本人の意思に基づき退任を妨げ無い。

第7条 役員の職務は次の通りとする。

支部長は支部を代表し、総会を召集するとともに支部の会務を処理する。
副支部長は支部長を補佐し、不在の場合は代行する。
理事は役員会を組織し、会の業務を執行する。
監事は財産の状況、業務の執行の状況を監査する等の職務を行う。

第8条 役員とは別に、支部長からの諮問に応えるためにアドバイザーを置くことができる。

第4章 総会

第9条 総会は年1回開催する、また、必要に応じ臨時総会を開催することがある。
なお、緊急に臨時総会を開催できないときは、事前にHPに掲載しメールによる連絡で総会に替えることができるものとし、結果については、速やかに関西支部のHPに掲載する。
総会は、予算及び決算に関する事項、事業計画に関する事項、その他支部の運営に関する重要な事項を審議決定する。総会の議決は出席者の3分の2以上の賛成をもって決する。

第5章 会計

第10条 この会の経費は、寄付金及び他の収入をもって充てる。
この会計年度は4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

第6章 雑則

第11条 この会則の改廃、変更は総会において出席者の3分の2以上の賛成による議決によらなければならない。

第7章 付則

第12条 本会則改正は2003年10月19日の総会議決により、議決日から施行する。
本会則改正は2007年7月12日の臨時理事会にて一部改正、議決。
本会則改正は2007年10月14日の総会議決により、議決日から施行する。
本会則改正は2019年1月25日の理事会にて一部改正、議決。
本会則改正は2019年8月20日の理事会にて一部改正、議決。
本会則改正は2019年10月20日の総会議決により、議決日から施行する。

この会の設立は、昭和20年(1945)12月16日である。

会則の変更理由

山梨工業会定款には、正社員の定義（下記）があります。

現行の山梨工業会関西支部会則では、山梨県もしくは山梨大学関係者の方が、正社員でないのにも関わらず支部長になる要件を備えています。

このままでは定款との整合性がとれません。

したがって、案の赤字の下線部2カ所：正会員、準会員：を訂正致したく考えます。

なお、現状では、関西地区外の山梨工業会会員ならびに山梨県・山梨大学関係者で、特に参加を希望されている方はおられません。

※参考

（定款）抜粋

第 2 条

当法人は、主たる事務所を山梨県甲府市に置く。

第 3 条

当法人は、理事会の決議を経て必要の地に支部をおくことができる。なお、支部の活動は独自のものとする。

第 7 条

正社員となり得るものは、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 山梨高等工業学校ならびに山梨工業専門学校（附属臨時教員養成所ならびに工業教員養成所を含む）卒業生
および選科修了生
- (2) 山梨大学工学部および山梨大学生命環境学部卒業生
- (3) 山梨大学大学院工学研究科修了生
- (4) 山梨大学大学院医学工学総合教育部工学領域・医学工学融合領域修了生
- (5) 山梨大学工学および生命環境系学域に学位論文を提出し学位を授与された者
- (6) 山梨大学工学および生命環境系学域に在籍し中途退学したもので本人の申し出により理事会の承認を受けた者